

船舶事故調査報告書

平成22年9月2日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委 員 横 山 鐵 男（部会長）

委 員 山 本 哲 也

委 員 根 本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成21年8月24日 05時15分ごろ～05時30分ごろの間）
発生場所	宮城県気仙沼市只越漁港内（概位 北緯38°55.8′ 東経141°38.3′）
事故調査の経過	平成21年8月25日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 第一福新丸、2.20トン MG3-46598（漁船登録番号）、個人所有 8.06m(Lr)×1.59m×0.79m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数25、昭和52年4月26日
乗組員等に関する情報	船長 男性 58歳 二級小型船舶操縦士 免許登録日 平成21年3月6日 免許証交付日 平成21年3月6日 (平成26年3月5日まで有効)
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、只越漁港内にあるいけすで生きえさのイワシを積み込んで操業を行うため、平成21年8月25日05時15分ごろ只越漁港を出航した。 本船は、05時30分ごろいけす付近で無人で旋回しているところを所属漁業協同組合支所組合員に発見された。 船長は、消防署のダイバーによって本船発見場所付近の海底で発見され、病院に搬送されたが、溺水による窒息死と検案された。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風速 約1.4m/s、視界 良好 海象：平穏、海面水温 約21℃、潮汐 下げ潮の中央期
その他の事項	本船は、魚倉にイワシが入っており、釣り竿が立った状態で、一本釣り漁の準備がなされていた。 本船は、前進状態で旋回していた。 船長は、救命胴衣を着用していなかった。
分析	乗組員等の関与 不明 船体・機関等の関与 不明

	<p>気象・海象の関与 判明した事項の解析</p>	<p>なし</p> <p>船長の死因は溺水による窒息死であった。</p> <p>本船は、船長が1人で乗船し、05時15分ごろ只越漁港を出航してえさ用のイワシを積むために、同港内のいけすに向かい、05時30分ごろ、魚倉にイワシを積み、一本釣り漁の準備を行って前進状態で、いけす付近において旋回しているところを発見されたことから、この間において、船長が落水したものと考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が只越漁港内のいけすから漁場に向けて出航後、船長が落水したことにより発生したものと考えられる。</p>	